

第51回

展外灾 業面剣道

とき 平成21年6月7日(月) ところ 日 本 武 道 館 主 催 関東実業団剣道連盟 後 援 全日本実業団剣道連盟 (財)全日本剣道連盟 (財)日 本 武 道 館 東京新聞・東京中日スポーツ

関東実業団剣道連盟

会長 浅 野 直 道

195チームの参加を得て、本大会を盛大に開催することができますことは主催者とし 本大会は51回目を迎え、新しい半世紀の始まりとなる記念すべき大会となりました。 本日ここに、 まことにありがたく深く感謝しております。 第51回関東実業団剣道大会を開催するに当り一言ご挨拶申し上げます。

ご高承の通り、昨年後半から始まった世界的な経済不況、 日本の経済成長率も昨年に



ごろから剣の道に精進練磨されご多忙の中、 ら敬意を表したいと存じます。 れた選手諸君並びにご支援ご協力いただいた参加各社に心か ような厳しい経済状況の中で企業活動に精励される傍ら、 引き続き本年度もマイナス成長が予測されております。 本大会に参加さ この Н

本日は日ごろ研鑽された成果を遺憾なく発揮され、 正

堂々と熱戦を展開されると共に、 参加各社相互の親睦を図られ、 有意義な一日となりま

すよう期待しております。

道連盟、 す。 終わりにのぞみ、 審判の諸先生、 日本武道館並びに東京新聞・東京中日スポーツ社に心から感謝申し上げますと 毎回ご後援をいただいております全日本実業団剣道連盟、 大会役員並びに関係各位に厚くお礼申し上げてご挨拶といたしま 全日本剣

大 슾 次 第

☆開 式 九・〇〇~九・五〇

2 会

4 3 優 旗 返 還 唱 辞

6 5 宮田杯返還・レプリカ贈呈 会 長

説 辞辞拶

8 7

9 10 手 手 代 表 0) 宣

☆団 (一二:00~一二:四五 体 試 合 |O·00~|六:三0 昼食休憩

3 2 1 準 回戦から四回戦まで Þ 口 決 戦勝勝戦 (8試合場 (16試合場 (4試合場

準 決 勝 (2試合場) 1試合場

5 4

☆閉 슾 式 六三〇~一七・〇〇

成 役 績 選 発 列

1

0

表

閉

会

散辞彰表

5 4 3 2

大 슾 役

員

大 슾 最 高 顧 問

大

슾

副

슾

長

副会長

植

村

裕

之

中 (財) (財) (財) 全日本実業団剣道 全 H H H Н 本 本 本 新 剣 武 武 道 聞 道 道 連 連盟 盟 社 館 館 理事 社 会 会 会 長 長 長 長 長 大 臼 松 武 鬼 安 島 井 永 澤 H 義 寅 出 夫 男 光光正

全日本実業団剣道連盟

大 슾 委 員 長

東 実 業 团 剣 道 連盟 理 事長 小 杉 信 太郎

関

大 슾 名 誉 顧 問

全

H

本

剣

道

連

盟

福

本

全日 全日本実業団剣道連盟 全日本実業団剣道連盟 全日本実業団剣道 京 日 本実業団剣道 中 新 京 日 聞 ス 東 新 ポ 京 1 本 連盟 連盟 ッ 聞 社 事業局長 相談役 相談役 相談役 総局 顧 代 問 長 表 壱 星 加 中 西 森 小 賀谷 岐 野 村 Ш 出 健 誠 龍 和 要 宣 修 雄 一夫夫造昭

東 東 中 (財)

슾 委

大

全日本実業団剣道連盟 全日本実業団剣道連盟 全日本実業団剣道連盟 全日本実業団剣道連盟 全日本実業団剣道連盟 全日本実業団剣道連盟 全日本実業団剣道連盟 全日本実業団剣道連盟 全日本実業団剣 道 理 理 理 理 理 理 理 理 理 理 事 事 事 事 事 事 事 事 事 事 大 間 小 清 中 江 松 栗 村 塚 連 村 正 村 水 建 敬 宣 治 勝 尚 有 義 太郎 介 世 治夫久雄

> (株) (株)

大

塚

家

大

中石塚

岡 (株)

三

証

券

オ

IJ

ッ

ク

ス

行

雄

健

島

建

設

株エヌ・ティ・ティ・

デ

ータ

山山内

下 藤

徹 夫

晴

Т

Т

K

コ

社 社

 \mathbb{H}

勝 隆

一達久持

(株)

イ

工

1

ザ

イ

(株)

社

全日本実業団剣道連盟 全日本実業団剣道連盟 全日本実業団剣道連盟

監

事

石 瀧

Ш

Ш

崎

信

用

金

庫 (株) (株) 所 (株) (株) (株) 組 具 モ

理

事 長 長 長 長 長 長 長 長 長 長 長 長

木 田 輪 村 村 瀬

晉

力

₹

ナ

ガ

販

売

社 社 社 社 社 社 社 社

藤 \equiv 飯 中 梁 田 白 大

兼 (株) 鹿

松

徳 正 満

泰 博

金

子

製

作

監

事

大

関

東

実

業

团

剣

道

連盟

会

長

浅

野

直

道

숲 슾 長

大 슾 顧 問

〔出場会社代表者の部〕(五十音順)

出 (株) 朝 浅 (株) 伊 伊 (株) (株) H 光 あ 秋 テ 生 \mathbb{H} 興 ク 田 命 ど 勢 Η 保 産 新 銀 ス 険 (株) (株) 丹 Ι Q (相) (株) 行 社 社 社 社 社 社 頭 長 長 長 長 長 長 長 取 天 伊 武 釜 楠 佐 浅 藤 田 坊 藤 木 藤 田原 登喜二 昭 光 信 和 勇 彦 郎 明 滋 彦

三井住友海上火災保険 (株)望 士ゼ 本 星 \pm \equiv 士 田サ ゼ フ 井 ロッ 不 П 住 化 ッツ ほ 術 ク 動 工 和 友銀 ス 紅 研 ク 商 銀 業ボ L 究 ス ス 行 シ (株) 工行(株)所(株) グ (株) (株) (株) (株) (株) (株) 社社社社社社社,重社社会,重社社社社社社社社社社社社社 取 長 長 長 長 長 長 取 長 長 長 長 長 長 長 長 長 長 長 永下大小木小槍岩奥江藤家西朝白曽稲榎古野池山千今 川川易村宮島村林田沙 頭吉令堀田石我川本森副田本賀井 紘達克節英順惠喜松弘正敏建 照基喜貴行重州裕忠恒光 一夫典宏明彦司光瑩道之明二保利男厚郎久延隆旦一人宏雄

イ 伊 出 伊 株 株 朝 浅 株 エヌ・ Ν 田 Ιb 伊 Т 生 \mathbb{H} 命 \mathbf{H} H ど 勢 ĸ 保 産 作 送 事 険 ス コ (株) 所(株) (株) (株) 丹 I Q (相) (株) 行 有本 明 ・ 本 伊 社: 社会業 竹丸中國鴨澤吉坂伊神近神光田藤 上山野井田村田本田田藤崎木仲原 悦洋富敏憲友朋安雄隆健 点民正 男次也信二雄史央郎治郎力師夫志

会参与

(株) (有) ヤ

Ш

作

社 社 社

長 長 長

近 吉 梅

藤川村

史 安

リ 音

〔出場会社剣道部長〕(五七

朗敏充 (株) 栗 R 東 日 ジ ジ F 浜 IJ 口 日 日 講 D t Е 自 急 ン パパ 本リ 本 ス 動 葉 行 D 建 ン チ 車 製製 IJ 談 エエモ 電 工 Ι ナジ ナ 鉄 ル 業 Ý ル 庫(株)(株)所(株)(株)組 社 行 (株) (株) (株) (株) (株) 1 1 ン (株) ワ (株) (株) 都 社京 \mathbb{H} 社 玉 社 宮社 宮箱祢白塩栗小赤青伊小井藤新立江佐嶋森佐大大加熊 久 野 保 重 治 谷 下池崎崎津石澤原川岩野藤長筒原開花口伯藤 正真英勝史雅 英芳陽 義純 敏 保 一淳輝雄彦崇久修満郎功美郎誠昇寛男義昇登人一示朗彦繁

K 京 R東日 ジャ 損害保 友 F 警 菱 合 講 不動 Е 警 常 冷 急 ラル警備保障 本リテー パ ス 駐 険 備 ン 産販 石 チ 製 1) ジジ エモ 工 保 警 電 ーナジ 油 鐵 備 業 鉄 障 売 18 ル 1 (株) (株) (株) (株) 線 (株) (株) (株) ンワ焼焼社行㈱株 (株) (株) 社 社 社 社 社 社 社 社 社 社 社 社 社 社 社 社 頭 社 社 社 社 社 社 長長長長長長長長長長長長長長 中加村益白大杉志西宗松利塩夏馬野小小石西藤松内服 _{日田}間島寺渡野野沢田部 勝正良 兼保正光 進正功信好 佐 信 利 敏 治 豊 温 弘 友 義 一 均 路 二 夫 和 久 誠 一 子 夫 正 夫 人 宏 一 二 夫

東芝テックビジネスソリ 東京海上日動火災保 京日 京 央三 東 京 シス 電 田 京 ン 野 化 フ 電 か ガ 信託 テ 葉 歳 和 建 光 自 工 4 に 動車 建 運 ス 銀銀商証設銀 道 輸 設行 芝 楽株株 (株) (株) (株) 通(株)(株)行会券 社社社社社社社社社社社社社社社社社社社员社社 長 長 長 取 長 長 長 長 長 長 長 長 長 長 長 長 東 東 長 長 東 取 久田佐門鈴山中 黒 櫻 足 小 井 榊 提 高 根 石 西 野 嶋田辺間脇木内島 田井立林上原 橋津田田村川水川津原 直辰舜定 宏嘉貴厚正 正廣文英修達 和英正茂隆富 道 醜 樹 興 三 征 殷 明 澄 朗 聰 治 昇 孝 承 雄 治 三 佳 隆 大 利 之 晴 司 雄

日本ヒュー (株) パ 日 シフィックコンサ 本航 本興 本ア Н H 野 本 日 本 本 村 電 空電 オ . 亜損 総 電 信 電 本 客 信 合 子 害 ・パッカー 電 鉄 電 研 · 工 船 線 気 運 工 航 保 話 道 究 業 険 (株) (株) (株) (株) 社 所 (株) (株) 堂 (株) (株) (株) (株) 空 (株) (株) 社社社社社社社社社社社社社社社社社社会 川清江畑長小成藤宮諏小三矢川朝秋西兵柗大林早竹岡竹福 谷 村野部中川谷田沼原訪出浦野合香山松藤澤歳田川内田内岡 昌敬勇 浩 伸 純彰耕頼伸 正 聖 保 隆卓紀 隆智努一一進治久治久一惺薫矩一孝遥誠行麻勇強覚徳介輔

佐 矢 鉄 牛 藤 口 村 田 正 祥 直 隆 弘 次 哉 男

「学探しています!

関東実業団剣道大会第1回大会(昭和34年6月7日)・第2回大会(昭和35年7月3日)のプログラムを探しています。 お持ちの方は下記にご連絡下さい。

【お譲り下さった方に薄謝呈上】

ѿ111-0032 東京都台東区浅草7-1-14 関東実業団剣道連盟 事務局 電話・FAX 03-5603-2601

委員長

務

(写真) (会計)

受

付

(選手)

奥

警備·防災 (防火) ○森 道 草 川内野口 三 男 紀 孟

弁

当

坂 奥

口田

子 義

隆光孝

○水 越 基

関東学生剣道連盟4名(内男子2名)

尾名高

見佐子 節

車

す。 を得て、大会進行・運営を行いま 剣道連盟傘下大学剣道部員の協力 上記委員を主軸として、関東学生

関東学生剣道連盟8名 博 義 孟 掲 示 小水 関東学生剣道連盟10名 基 接 (フロアー) 待 護 (役員室) (審判) (医師) 関東学生剣道連盟2名 関東学生剣道連盟8名 岸 遠 矢 馬 春 藤 設 遊 姫 濱 吹 場 浪 原 藤 楽 本 佐 野 千恵子 美栄子 万里子 紀代乃 時 麻 明 優 昭 美 理 信 絵 子 子 子 祐 (○印は主任

- 7 -

国士館大学

 $\overset{\bigcirc}{\Xi}$

或

佳

紀

○松

林

理

央

○ 齋

藤

達

也

 $\mathop{\square}_{\mathbb{H}}$

村

有

慶

 $\mathop{\bigcirc}_{\Psi}$

山

直

輝

○柿

木

竜

馬

慶応義塾大学

国学院大学

明治大学

他四名

他四名

他四名

他四名

他四名

他四名

桜美林大学

専修大学

第一試合場

第三試合場

第六試合場

第九試合場

第十二試合場

第十五試合場

試

合

場

係

時計係

第五試合場

第八試合場

第十一試合場

第十四試合場

〇印=責任者

選手係

他四名

他四名

他四名

他四名

揭示係

○武

元

隼

人

○ 金

子

直

樹

○佐々木

航

○階

洋

司

早稲田大学

慶応義塾大学

日本体育大学

記録係

日本大学

 \bigcirc

Ш

智

之

中

Щ

拓

也

○原

田

賢

О Ш

 \Box

萩

乃

○真 中 は

健

行

○佐々木 国士館大学

良

日本体育大学

学習院大学

中央大学

他四名

他四名

他四名

他四名

他四名

他四名

国学院大学

第二試合場

第四試合場

第七試合場

第十試合場

第十三試合場

第十六試合場

寄与せんとするものである 信義を重んじ誠を尽く 広く人類の平和繁栄に 常の自己の修養に努め って国家社会を愛し

礼節をとうとび

剣道の特性を通じて

る

旺盛な気力を養

心身を練磨して

剣道修錬の 心構え』

*

*

剣道の理念』 (昭和五十年三月二十日

竹刀の本意

*

*

*

* *

剣

道指導の心構え』

(平成十九年三月

千四

[日制定)

よる人間形成の道である 剣道は剣の理法の修錬

8 る。

0 く竹刀の扱い方の指導に努 ために、剣の理法に基づ 剣道の正しい伝承と発展

礼法を重んずる指導に努め 豊かな人間の育成のために 相手の人格を尊重

剣道を正しく真剣に学び

(昭和五十年三月二十日制定)

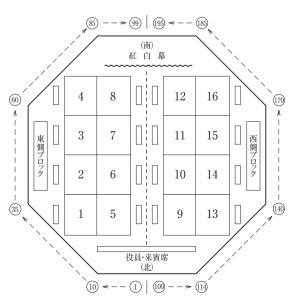
法

わ 健康に留意しつつ、 たる人間形成の道を見出 ともに剣道を学び、安全・ 生涯に

会場略図

生涯剣道

試合場は東西に分け、東側に1~8試合場、西側に9~16試合場が設けてあ ります。控席は1番(三井住友海上 本店)から99番(富士ゼロックス 港)まで は1階の東側に、100番(伊田テクノス 本社)から195番(東芝テックビジネスソ リューション 本社)までは1階の西側に設けてあります。



【試合要領】

- (1) 第1試合開始の礼:各試合場に審判・選手が整列し、 大会本部の号令で正面への礼と相互の礼を行なった 後、先鋒が立礼の位置に立ったとき審判長の笛の合図 で一斉に開始します。
- (2) 試合時間:1回戦から準々決勝までは3分間、準決勝・ 決勝は4分間とします。

この時間内で勝負が決しない場合は引き分けとします。

- (3) 勝敗の決定: 勝敗は勝者数で決めます。 勝者同数の場 合は勝本数で決めます。勝者数・勝本数が同数の場合 は代表者戦を行います。
- (4) 代表者戦: 3分間1本勝負とします。 この時間内で勝敗が決しない場合は、時間無制限の延 長戦を勝敗が決するまで行います。
- (5) 休憩:各試合場とも試合番号⑧の試合が終了した時点 で昼食休憩を取ります。
- (6) 午後の試合再開: 試合開始時間は館内放送でお知らせ します。 試合再開は、各試合場ごとに相互の礼をすませ、試合 者が立礼の位置にたったとき、審判長の合図で一斉に 開始します。
- (7) 試合場:準決勝・決勝は、中央に新設して、1試合ず つ行います。

渡 太 田 大 武 矢 加 小笠 ^{範士八段} 邊 田 原 塚 藤 野 藤 ^原 哲忠弘敬久博浩宗 也德德彦夫志二作

碩千鹿滝工平戸栗川石

山葉野澤藤川田原瀬山

哲胤莞建雄信忠正能陸

弘道爾治司夫男和男紀

範士八段 審判主任 範士九段 倉 森 判 藤 澤 島 長 博 照健 信 彦 男

> 波 倉 友 別 孝士八段 忍網千田 判 足代葉口 員 登 志 夫 正 正 一 栄 功宏仁治

順不同·敬称略

平川伊松大中松平倉一山佐教福袴平高中飯一栗船入 亡 本 田 野 寺 村 島 柳 原 津 井 橋川口藤 山上藤岡内村田 祐 由 睦 誠 憬 和 利 英 昭 聰 滋大勝恒明憲正正正徳 之 夫 進 樹 男 司 宣 夫 彦 機 夫 明 彦蔵則穂人治之治範明

斎鎌佐高米佐二吉高伊倉亀相平小西宮南北望小小島 藤田藤橋山野見田橋藤澤山川崎野脇沢 月塚沢田 親敏克 築 英 福秀隆 倫民美茂週貞篤 譲 辰 広夫己亨一一章司治吉靖治博武義雄一男三男一清夫

渡渡中三恒齋大数福海関矢杉小安神猶小米若松竹眞 辺部島原次藤野金田名口作田川部谷井川山杉谷崎田 勝昭泰義成正敏明明耕 次 彦男二勇利一史久志弘弘彦傑郎優博馨廣進三久順郎

> 山加田鈴菊伊篠藤廣小小會鈴伊姫信曽初関 本藤中木池藤村原永松林田木藤野廣我見川
>
> 羊 美 秀 義 浮 博 則 康 茂 二 景 紳 啓 俊 純 武 芳 慎
>
>
> 三 久 朋 秋 夫 通 夫 宏 樹 幸 樹 次 之 三 二 敏 弘 明 治

- 10 -

- 75 パナソニック電工(田 町)

- 12 -

富士ゼロックス (港) 99 ―

 三井住友海上(新宿) 133 —

 三菱重 工(横浜) 134 —

 東レ(三島) 135 —

東京システム運輸 (東 京) 136 — 金 子 製 作 所 137 —

富 士 フ イ ル ム (神奈川) 138 ―

シ モ ン (本 社) 139 ―

 三 菱 化 学
 140 ー

 東 京 ガ ス (神奈川) 141 ー

中央三井信託銀行

カミナガ販売(工場) 143 — 綜合 警備(神奈川) 144 —

三 千 和 商 工 (本 社) 145 —

日 本 無 線

─ 101 J R 東 日 本 (東 京) ---- 102 大 光 銀 行 ----- 103 清 水 建 設 ─ 104 トッパンフォームズ (日 野) ------ 105 戸 田 建 設 — 107 三 井 化 学(市 原) 108 望星サイエンス (本 社) ----- 109 東 洋 水 産 (本 社) Ε — 110 ジャパンエナジー(戸 田) ----- 111 キ ヤ ノ ン (宇都宮) パ ------ 112 大 和 証 券 ── 113 三 菱 商 事 (恵比寿) — 114 川崎信用金庫 (9) ----- 115 三 井 住 友 銀 行 (東 京)

115 三 井 住 友 銀 行 (東 京)116 セントラル警備保障 (横 浜)

—— 117 日 本 通 運 (本 社)

——— 118 N T T データ

119 千代田化工建設120 富士ゼロックス東京(城 西)

----- 121 東 京 電 力 (本 店)

——— 123 本田技術研究所 (栃 木)

123 平田技術研究所(伽 不)

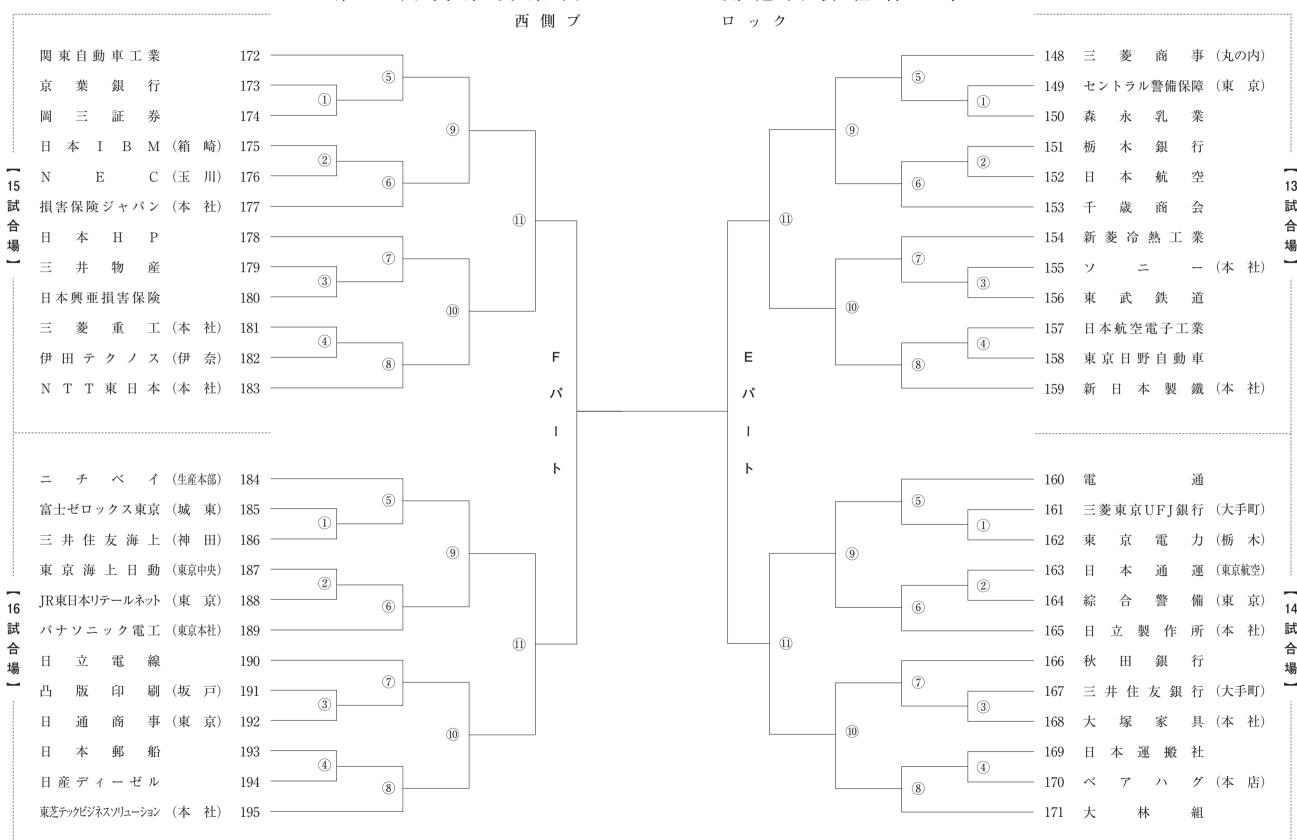
(8)

146 ----

147 —

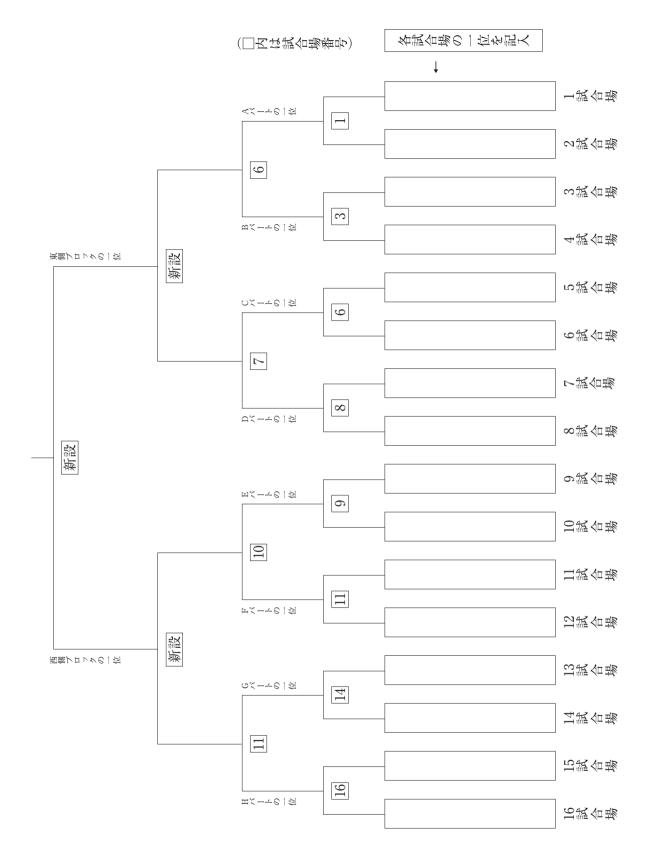
(7)

- 16 -



栄冠をめざし 鎬をけずる関東実業団の精鋭 195チームの横顔

新尔四三 浦 超 省 司 監督 七川 辺 省 京 敬 真 克 龙	9 ヤ マ	申真育秀健二リショは生郎真世龍一幸	N I P P A B A A B A B A B A B A B A B A B A
34 27 27 25 31 34 58 補 先 次 中 副 大 監	ハ 10	24 23 22 26 37 42 56 ン 補 先 次 中 副 大 監 6	39 27 31 25 36 34 39
無 大 発 堅 四 兵 発 型 三 五 五 一 本 足 ガ 、 本 足 ガ 、 本 足 ガ 、 本 に 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	双	補 先鋒こ一 大将四 桜一 大将四 桜一 大将四 桜日 本日 本一 本日 本一 本日 本一 本日 本一 本日 本	大蜂蜂堅将将督 一 大蜂蜂堅将三三 京 京 京 中 フ 二 三 三 三 三 三 三 三 、 一 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、
大 洋成壮俊俊 輔剛気充太二二 32 34 23 38 24 46 46	日		イ 真 桂 仁 憲 功 優 治 (本針
補欠 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	11 I	マカミナガ 神堅 四 毛 カミナガ 大将 五 山 下 上降 五 山 下 上降 五 山 下 大路 五 山 下 大路 五 山 下 大路 五 山 下	大
慎泰康政玄剛将 治裕智宏行史司 30 25 32 38 37 35 41	H I	司豪 隆一豊司 郎浩智毅真士郎 42 37 40 38 36 41 42	7
補先次中副大監督 大蜂蜂 二二三三 四 齊 廣 平 片	12 日	補 先 次 中 副 大 監 督 下 华 肇 至 五 王 椎 藤 田 本 進	大
藤野永藤田井岩 隆修 秀友徹 太志剛幸昭夫浩 23 25 25 29 36 41 42	· 精 工	村 斐 田 井 木 屋 田 湖 (東京 支 區 基 剛 哉 也 光 一 28 23 27 29 28 31 44	情報 情報 情報 大具勇 慎慎好 駐 地人人豊吾吾雄 管備 28 20 22 26 31 30 43



决 勝 準決勝 準々決勝 五回戦

補先次中副大監 38	補先次中副大監 33	補先次中副大監 28
欠鋒鋒堅将将督 四三三五四五七 新	大鋒鋒堅将将督 三三四四五六 富	欠鋒鋒堅将将督 東
秋本勝吉小内重	山宮堀新小野野	一
葉橋又田林田田 製	内山 海宮村上 口	 木橋野田岡野呂 電
浩悠 達信智信 鐵		英伸達昌力
二 太 (君)	太一彦之介徳一 (本社)	宏佑純諭圭之彦 葉
29 19 20 37 29 28 52	23 26 28 24 24 27 49	22 28 24 31 37 27 45
補先次中副大監 39	補先次中副大監 34	補先次中副大監 29
欠鋒鋒堅将将督	大鋒鋒堅将将督	欠鋒鋒堅将将督 _
京		四四二四四六六 三 金岡太河近小松 菱
/毋	保	重
		子本田合藤川崎工工
雄宣孝卓良恭泰 動	孝 弘正洋政孝 オ	隆麻雄俊善等智品 成子
介人基臣太彰介 店	治剛樹嗣平治治社、	広子大郎彦敬昭 [条]
31 27 23 24 23 28 49	43 22 22 23 24 24 43	30 27 19 24 33 40 56
補先次中副大監 40 欠鋒鋒堅将将督	補 先 次 中 副 大 監 35 欠 鋒 鋒 堅 将 将 督	補先次中副大監 30 欠鋒鋒堅将将督
五五四六四六六 ネJ	六四三五三四六	三三三五五六六 大
渡角相久吉仲仲ト東	君船相神荒山君	鈴竹山根千西西
辺田川原 _川 田田 日本	島戸浦長牧田島	木村田本葉野野
英孝隆 尚尚 (元)	崇 弘亨孝三崇 石	将貴健 宏宏 建
要 を	史 直 充 次 治 成 史	太
39 32 34 35 35 36 36	41 24 23 32 29 23 41 油	23 32 38 28 40 38 38 設
補 先 次 中 副 大 監 41 欠 鋒 鋒 堅 将 将 督	補先次中副大監 36	補先次中副大監 31 欠鋒鋒軽将将督
	欠鋒鋒堅将将督した五四五三六七のあ	八蝉蝉坠竹竹盲 三四四六五六五 N
一	新平片楠松神波	勢 西 鈴 武 瀧 萩 玉 T
世下戸口田田山 友 数	之 多 名 田 坂 木 尾 崎 野 ど	メ牧木田本本井 T
武 啓 隆 清 和 喜 行	修大和勇俊一	克宏恭健俊
洋吾佑児寅繁博 野	一輔洋滋哉力利	 剛 郎 治 淳 祥 吾 伊
23 23 27 28 30 34 43	40 33 26 43 26 31 53 Q	33 35 39 37 40 49 52
補 先 次 中 副 大 監 42 欠 鋒 鋒 堅 将 将 督	補先次中副大監 37	補 先 次 中 副 大 監 32 欠 鋒 堅 将 将 督 _
欠 鋒 鋒 堅 将 将 督 四 四 四 四 五 五 伊	欠鋒鋒堅将将督 日 三二三三三六六 日	欠 鋒 鋒 堅 符 符 督 ニニニニニロ 日
中矢高土立山上藤	馬真五門鈴小小	森佐大戸齋石益
野澤岡原石野床	上鍋嵐前木野野	田藤村田藤神子
正孝真茂琢弘憲	和憲一雅英英	謙哲大邦陽健雅
商 彦 雄 也 揮 磨 高 司 .	久学一芳利信信 (日立)	二明樹彦介二之
30 24 25 30 30 35 43	34 37 38 28 26 37 37	33 26 26 27 27 28 揮

13	補先次中副大監欠鋒鋒堅将将督	18	補先次中副大監 欠鋒鋒堅将将督	欠中副大監 23	
三	五五四四二三六	三	五四五四四五六	五五六七七 N	
菱東	長羽平竹北川金	華	桑 磯 草 野 石 吉 林 久	龍岩原榎高 E	笠青瀧岩」
京 U	沼鳥山原田岸折	菱	保邊野口田竹	□ 山田本橋 □	原木口山
F T	弥智信一真太基	地	達大重啓 宏	曜由信文C	梓 利 曜 1
本銀店)	生雄彦樹悟輔治	ᇎ	也介徳介健樹裕	多介久之司 府中	司憲修介。
○ 1T	28 30 31 26 26 29 45	所	36 32 37 34 38 37 46	6 37 47 49 59	24 31 46 37 4
14	補先次中副大監	19	補先次中副大監	欠中副大監 24	補先次中
富	欠鋒鋒堅将将督 六四五三四六六	東	欠鋒鋒堅将将督 六四四六四四六	9 29 5 5 5 日	
	濱池但中瀬黒濱	洋	鬼森大小徳市川	南井澤大荒 並	松鈴菊井
+	野 中田馬川尾木中	水	塚山堀川満川崎	也 坂 海 田 川 作	井木池坂
_	雄浩淳晃晃聡雄	産	晃英啓 真威浩	宏弘一健清 大	宏晴宏弘-
	三介仁男弘明三	品川	二司一紀理徳一	典彰修二彦 みか	之久典彰
通	41 24 36 30 35 44 41		41 35 38 37 30 37 41	88 28 41 38 53	46 33 38 28 4
15	補先次中副大監	20	補先次中副大監	欠中副大監 25	補先次申
東	欠鋒鋒堅将将督四四五三四五五	パ	欠鋒鋒堅将将督 五三五二四四三	肇堅将将督 三四三五七 ジ	
京	岡高安福塩岡丸	1	長荒山山浅本栗	宮高遠寺小	
か	村平藤田見田山	· オ	谷 川 谷 内 田 野 橋 原		藤田田橋
に	慎 俊憲公好健	_	正勝智忠俊	数吉弘崇 二	宏大教吉
新道	一 郎 怜 介 昭 理 弘 治	-	 人 守 聡 洋 央 夫 彦	トよきょき本ジ	一 郎 悟 生 成 i
宿楽	24 27 32 28 29 25 40	ア	45 30 31 39 40 46 54	29 26 25 36 41	
16	補先次中副大監	21	補先次中副大監	欠 史 副 大 監 26	補先次中
鹿	欠 鋒 鋒 堅 将 将 督 三 三 三 四 五 七 四	オ	欠鋒鋒堅将将督 四三三五五三六	拳堅 将 将 督 凸	
	坂仲安吉瀬細相	IJ	藤山近粟加高内	寸坂齊谷堤 版	
島	西條藤原尾川良	l y	比 井家藤野藤良山	大田 藤 印	橋木田戸
建	由正 大昭昭		裕隆宗 靖	望卓正秀忠 刷	忠政智卓
	始 弘 人 功 朗 治 浩 豊	ク	 優 悟 明 高 健 淳 夫	大也幸俊嗣 社	 嗣 信 大 也 =
設	24 31 31 33 42 43 41	ス	33 31 34 35 35 43 47	2 26 33 37 45	
17	補先次中副大監	22	補 先 次 中 副 大 監	欠中副大監 27	補先次中
N	欠鋒鋒堅将将督 五四六六四五七	本	欠鋒鋒堅将将督 三 三三三四四	拳 堅 将 将 督 望	
	永中梅山国岡高	田	ൂ 杉朝小中石石	反並 松 小 岩 星	
_T	田澤山本本 田	技術	字	本木本原本 イ	田本木
'	太圭義有隆晋	研	3 2 2 2 2 2 2 2 2 2		幸耕宏
	郎介隆樹寬輔誠	⁽ 埼 究	マー・データー おから マー・データ おり 子 伸 雄 吾 吾	かた 一 孝 禎 横ン	
Т	31 26 33 33 28 29 42	玉所	35 27 44 19 31 39 39	X 1	

68 出 光 興 産 (本社) 59 三 菱 商 事(本店) 60 富士ゼロックス 61 コンナルタンック 62 綜合 警備(西東京) 13 33 33 33 35 1 58 22 24 4 1 1 25 25 25 25 25 33 35 25 25 36 25 26 25 26 25 26 25 26 25 26 25 26 25 25 35 25 26 25 25 35 25 26 25 25 35 25 26 25 25 35 25 26 25 25 25 35 25 26 25 25 25 35 25 26 25 25 25 35 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25			
田田国 高 事(本社) 99 三 菱 商 事(本店) 60 富土ゼロックンツク 1 22 2 2 2 2 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	補先次中副大監 68	補先次中副大監 63	補先次中副大監 58
20			1 11
(株社) 第 (本社) 第	国坂田滝武梶武 版	中中寺諸只丸高 通	稲川宮福児中中 光
(本社) 59 三菱商事(本店) 60 富士ゼロックス 61 パシフィック 62 線合警備(西東京) 62 24 14 04 8 12 14 14 04 18 18 19 25 26 28 29 29 副将六三 代 大 輔 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	島口子沢内原内印	村野田江野山橋 商	満島岸井玉野野興
26 22 41 40 48 42 48 25 26 28 29 28 31 39 53 36 37 37 44 46 46 46 1	裕公和昌武昌 刷		
26 22 41 40 48 42 48 25 26 28 29 28 31 39 53 36 37 37 44 46 46 46 1			雄志宏則文之之 林
N		25 26 28 29 28 31 39	53 36 37 37 44 46 46
三菱 商事(本店) 60 富士ゼロックス	補先次中副大監 69	補先次中副大監 64	補 先 次 中 副 大 監 59
(新宿) 60 富士ゼロックス	三四四六四四四 東	$ $ $=$ m \leftrightarrow \leftrightarrow m $+$ $ $ N	·
南事(本店) 60 富士ゼロックス			西堀名小田満大 菱
事(本店) 60 富士ゼロックス 事(本店) 60 富士ゼロックス 職 (高東京) 60 富士ゼロックス 職 (高東京) 60 富士ゼロックス 職 (高東京) 60 富士ゼロックス 職 (高東京) 65 第 大人運輸 70 大条田 (東京) 65 第 期 (新玉) 70 大条田 (東京) 65 第 本 (東京) 70 大祭田 (東京) 70 大塚 (東京) 65 第 本 (東京) 70 大祭田 (東京) 70 大塚 (東京) 70 大塚 (東京) 65 第 20	内保地坂﨑林﨑 ス		垣内田池代井島 商
中国	康一宝黄条团条	浩朋英昌大和裕 本	
22 24 25 34 40 28 40 28 23 34 36 33 24 40 23 22 26 26 30 36 53 36 53	嘘 柔 去 知 豆 和 埼運	 希洋樹和輔弘二 東 京	翔 樹 悟 祐 僚 嗣 稔 本
マーラ	22 24 25 34 40 28 40		23 22 26 26 30 36 53
富士ゼロックス 大 塚 大 塚 大 塚 大 塚 大 塚 大 極 四四 本 村 十 大 所	補先次中副大監 70	補先次中副大監 65	
世古 正 則 22 33 32 33 33 33 33 33 33 33 33 33 33	 	*	
# 方 古 古 古 古 古 古 古 古 古 古 古 古 正 則 22 33 32 33 33 33 33 33 33 33 33 33 33			
友尚興寿大所 大輝 大輝 大海 1 <td< td=""><th></th><td></td><td> 野藤崎木村澤岡 </td></td<>			野藤崎木村澤岡
世 彦 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3		大 伸公啓行勝	慎 雅浩 哲正 ッ
22 33 32 33 33 33 33 33 33 33 33 33 33	 也 彦 平 幸 介 則 則 病	輝 敦 一 康 太 雄 一	郎 御 人 音 来 山 芸 型 フ
 大の金の金のでは、		23 37 38 40 39 43 43 松	25 25 23 29 25 28 39 ¹ ス
一	補先次中副大監 71	補先次中副大監 66	補先次中副大監 61
廣長堀小葛春坂 津島合林西日 港島合林西日 港島合林西日 大名 131303625253661ウシッカルタンツカルタンツカルタンツカルタンツカルタンツカルタンツカルタンツカルタンツ	 L **		
浩亮晋優尚佳 大太平太希典明 31 30 36 25 25 36 61邦陽文正 吉介雄毅幸茂茂 25 27 41 28 43 45 45輝尚應浩秀武全 彦聡晃二級道名31 35 31 60輝高應浩秀武章 彦聡晃二、敏道名31 35 31 60花文平太希典明 31 30 36 25 25 36 6172 村大監督 五六中副将堅四山小大監督 左外堅四山小市市 京山作馬山市京 京山作馬地方 京山作馬地方 京山作馬地方 京山作馬地方 京山市下川本原京 田田塚井曾へ、 田田塚井哲久 田田塚井哲久 田田塚井哲久 田田塚井哲久 田田塚井哲久 田田塚井哲久 田田塚井哲久 田田塚井哲久 田田太幸新哲久 田田太本 田田塚井哲久 田田塚井哲久 田田塚井哲久 田田太寺 田田塚井哲久 田田塚井哲久 田田塚井哲久 田田塚井哲久 田田塚井哲久 田田塚井哲久 田田塚井哲久 田田塚井哲久 田田塚井哲久 田田塚井哲久 10 世表 10 世表			佐加初木玉安中 ンシ
浩亮晋優尚佳 大太平太希典明 31 30 36 25 25 36 61邦陽文 吉介雄毅幸茂茂 25 27 41 28 43 45 45輝尚應浩秀武全 彦聡晃二級道達 31 33 26 31 35 31 60輝高度 一方 <b< td=""><th>津島合林西日本</th><td>岸田澤山口中中</td><td>藤藤芝村岡田村</td></b<>	津島合林西日本	岸田澤山口中中	藤藤芝村岡田村
大太平太希典明 31 30 36 25 25 36 61 ヤ 吉介雄毅幸茂茂 25 27 41 28 43 45 45 円 第 25 27 41 28 43 45 45 円 第 25 27 41 28 43 45 45 円 第 26 26 26 27 41 28 43 45 45 円 第 26 26 26 27 41 28 43 45 45 円 第 26 26 26 27 41 28 43 45 45 円 第 26 26 26 27 41 28 43 45 45 円 第 26 26 26 26 27 41 28 43 45 45 円 第 26 26 26 26 27 41 28 43 45 45 円 第 26 26 26 26 26 26 26 26 26 26 26 26 26	浩		輝尚應浩秀武全タイ
31 30 36 25 25 36 61 25 27 41 28 43 45 45 31 33 26 31 35 31 60 62 72 補先次中副大監督 大路督 中国将将督 内部 中国将将国 内部 中国	'		
大の登野 で	31 30 36 25 25 36 61	25 27 41 28 43 45 45	31 33 26 31 35 31 60 "7 7
五二三五六	補先次中副大監 72	補先次中副大監 67	補 先 次 中 副 大 監 62
良藤銘下谷木崎 IB M 大隆恵規潤啓 ン(本社) 世帯・五の本本 一番 清慎 剛俊武 M 大隆恵規潤啓 ン(本社) 也亮久吾也教也 隆也崇夫樹人高 護明介史平佑寛 社 也亮久吾也教也		+.	
良藤銘下谷木﨑 B 崎下川本原永開 田田塚井曽森本 備 (西東京) 株	奈加根木染櫻岡 本		24 III 3 III 14 II II
清慎 剛俊武 M 大隆恵規潤啓 ン(本) 和太幸新哲久拓 (西東京) 1 1 1 1 1 1 1 1 1	自 藤 袋 下 父 未 屹		
隆也崇夫樹人高 大和 護明介史平佑寬 本社 也亮久吾也教也 東京 47 29 38 36 42 49 41 35 24 25 27 29 31 52 25 22 28 29 22 29 36			和太幸新哲久拓 篇
47 29 38 36 42 49 41 35 24 25 27 29 31 52 25 22 28 29 22 29 36	隆也崇夫樹人高	護明介史平佑寛 (本	也亮久吾也教也
		35 24 25 27 29 31 52	25 22 28 29 22 29 36

補 先次 华 平 副 下 整 督 平 五 三 四 五 吉 相 角 唐	53 N	補先鋒四六 五 出 大監督 二 中 中 菊 佐 小 井 掛	48 東	補先次 中副大監督 大路鋒 四 四 六 版 大海 43 博
亀藤井本川谷土 健 英英尚	E C	川原池木林上水	芝	類森 形田谷垣垣 報 達 有和博博博
毅 太 良 樹 一 夫 勇 40 23 34 30 38 34 48	(本 社)	昭之行明成明房 32 28 25 34 38 32 53	(府中)	郎 寛 毅 樹 貴 樹 樹 29 23 27 24 24 40 40
補 先 次 中 副 大 監 欠 鋒 肇 将 将 督 三 三 三 三 五 三 七	54 エ	補 先 次 中 副 大 監 欠 鋒 鋒 堅 将 将 督 五 五 五 五 五 五 五	49 日	補先次中副大監 44 欠鋒鋒堅将将督 四四五六五六
白柴園井堀藤國鳥田田上井田井	I	石土林山中宮岡井家 田嶋本﨑	本 I B	原森谷鈴鈴鈴 田田レ木木木
修 信 孝浩敏司海勝諭昭司信	ザ	太恒武浩 勇郎生志二剛司高	M 本 社	政 ナ盛智盛 ボッカス 大生夫 まんしん ままん おんしん おんしん かんしん かんしん ボール おんしん かんしん ボール かんしん ボール・スティー かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんし
28 24 25 31 35 38 60	1	33 33 36 32 29 29 41		22 29 43 43 33 43 ÷
補 先次 中副 大監督 大蜂 堅 三 三 三 時 伊 白 藤 小	55 三 千 和	補 先 路 四 縣 五 庆 监督 五 庆 安 五 漢 第 五 庆 佐 二 章 第 元 佐 4	50 伊田 テ	補先 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
野田永能浜田林辰力信怜良	商 工 (木 花 口 花 辺 野 木 宏 元 大 友 恵 圭	クノス(保 田根司田元 商 事(L)
徳 矢 隆 太 太 翔 豊 24 19 20 23 31 22 35	鶴見)	和春輔彦一介誠 31 23 26 25 35 31 41	(千 葉)	郎嗣二次平郎和 3 23 26 30 30 26 27 35
補 先 次 平 副 书 医 督 中 副 将 平 五 年 路 平 四 永 麻 樋 片	56 ニ チ	補 先鋒 四 五 新 五 新 五 新 五 新 五 新 五 新 五 新 五 新 五 新 五	51 吉	補 先 次 毕 配 名 名 名 名 名 名 名 名 名 名 名 名 名 名 名 名 名 名
井 中 松 生 口 岡	べ	川藤木田塚口川	川製	漫本垣島波川野
克浩 武賢史 利司敦徳一朗守 36 22 31 25 25 32 69	イ (本社)	大 泰 祐祥安 輔亨寿巧介次敏 32 23 25 23 34 38 58	作所	一 育武良卓光 E (千葉 48 22 26 37 39 41 55
補先次 學 四 五 四 四 音 田 今 柳 首 佐 松	57 富 士	補 先鋒 堅 四 五 五 五 石 伊 関 五 年 宮 松	52 千	補先次中副大監督 欠 中副
沼部村瀬藤藤井陽岳哲 定 博	フ (東 京 :	原藤谷嶋岡内本 元俊甫照政崇	葉銀	林木上良賀中藤 コ 佑利仁明康博正
史史也勝伸周之 47 42 36 42 53 44 55	が 社 ム	淳博昭行和樹志 24 31 31 23 31 38 42	行	太典史久浩元弘 127 27 30 32 24 37 41

補 先 次 中 副 大 監 欠 鋒 鋒 堅 将 将 督	98	補先次中副大監 93 欠鋒鋒堅将将督	補先次中副大監	88
(大) 辞 辞 坚 将 符 管 (日) 四 三 五 四 二 六 五	1	火 鋒 鋒 堅 将 将 督 五 四 三 六 五 五 七 東	大鋒鋒堅将将督 七三三六三六七	富
元山松名瀬西松	ヌ	矢山三千下齋阿 京	石工岡北磯完石	
吉本木倉戸田木	1	島口島明野藤部電	橋藤田澤辺倉橋	±
敏克宏 達哲宏	運	孝慶哲憲義伸義 カ	陽 浩典正	機
勝哉高剛也也高	. —	之美広斉輝明正 (群馬)	等介良明志師等	
33 26 41 36 32 36 41	送	51 22 28 34 36 42 52	42 26 30 34 36 34 42	材
補 先 次 中 副 大 監 欠 鋒 堅 将 将 督	99	補先次中副大監 94 欠鋒鋒軽将将督	補 先 次 中 副 大 監 大 鋒 堅 将 将 督	89
八 葬 葬 堂 付 付 盲	富	入	八 蝉 蝉 坠 付 付 盲	み
川横下高八野滑	±	中高寺勝荒小山 菱	安松大齊澤仁伊	ず ほ
原山川内木口川	ゼロ	村橋沢木川島口電		銀行
英純裕雄俊淳康	ッ	和一茂隆将直竜 機	治聡貴浩	n (内
実一之介之司一	(タ 繊 一	仁寿樹浩孝幸次 鎌	司久夫之一斎隆	幸町
34 25 24 26 33 34 42	(港 _ス	41 32 32 35 25 31 39	46 23 43 36 42 45 58	3
	100	補先次中副大監 95	補先次中副大監	90
欠鋒鋒堅将将督	伊	欠鋒鋒堅将将督 五五五三四四五 K	欠鋒鋒堅将将督 五三五五四五七	キ
加池内田橋内加	田 テ	小 田 林 木 渡 豊 小 D	三寺瀬石町大石	ヤ
藤西田口本田藤	クノ	長中屋崎部田長 D	輪門戸原田塚川	1
康無祐大桂貢康	ス	純 一正友雄純 【	憲竜貴明貴 信	ン
幸我司輔一市幸	(本 社	一	治佑公仁志学行	(本 社)
43 23 26 28 28 31 43	<u>i</u>)	51 33 35 26 34 39 51	37 21 33 33 30 30 50	<u> </u>
補 先 次 中 副 大 監 欠 鋒 堅 将 将 督	101	補先次中副大監 96 欠鋒鋒堅将将督	補 先 次 中 副 大 監 大 鋒 鋒 堅 将 将 督	91
人 拜 拜 至 付 付 自 五 四 四 五 四 六	J	八 蝉 蝉 堂 竹 村 自 東 四三三四五五六 東	八	東
日木丸渡辻玉大	R ±	戸高鎌黒高笹加	西渡武英齋北英	
部村山邉 虫津	東 日	澤橋田澤内川藤	澤部井加藤村加	
純哲和善和一	本	忠 大真充卓忠 電	優克宏善庸孝善	レ
一郎樹斗久寿晃	(東京)	伸 渉 和 吾 洋 美 志	也司樹広介雄広	(本 社)
29 24 23 24 30 29 32	§)	37 25 23 24 36 31 49 カ	27 36 28 39 30 34 39	
補 先 次 中 副 大 監 欠 鋒 堅 将 将 督	102	補先次中副大監 97 欠鋒鋒堅将将督	補 先 次 中 副 大 監 欠 鋒 鋒 堅 将 将 督	92
六四三三三七六	大	五三三四六四六 ネJ	三四四三三五四	講
有田霜酒山小児	<u>M</u> /	香渋無戸朝岡仲 ッR ト東	中安斉石永赤矢	
馬村鳥井田林玉	光	川谷藤本日田田 本	満田藤引島岩吹	談
俊大卓英拓清	銀	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	和 匡 太 無 一 俊	
之棋視二郎哉修		日本 日	大輝郎卓我郎吉	,,,
41 22 25 34 26 40 44	行	36 22 25 28 38 24 36	28 30 34 25 33 34 54	社

	1				
補先次中副大監欠鋒鋒堅将将督三三二三四四五	83 ~	補 先 次 中 副 大 監 欠 鋒 堅 将 将 督 六 三 四 六 五 五 六	78 東	補先次中副大監 欠鋒 堅 将 将 督 五 三 四 四 五 四	73 朝
斎後道穂若山柳 木藤脇積狭根	アハ	宮丸中榎大高庄 原山村戸野司司	京 ガ	山 竹 永 福 早 小 中 下 助 田 松 迫 川 川 野	日
研佑遵佑一聖陽	グ (渋	史圭仁一雅堅浩	ス	清健美賢順清浩太	生
太太一希将司一26 22 24 24 26 28 40	(渋谷店)	郎 太 識 郎 史 吾 徳 38 20 21 40 36 38 43	(本 社)	微郎 穂 一 治 明 伸 38 25 23 27 38 39 51	命
補 先 次 中 副 大 監 欠 鋒 堅 将 将 督	84 J	補 先 次 中 副 大 監	79 浅	補 先 次 中 副	74 =
辻 廣 梅 安 小 雨 木 野 瀬 木 川 寺 谷 村	R 東	細岡星鎌百上岩見村島田瀬野永	田	坂山杉江高金坂ノ ア下本口橋谷下	井
章 健 拓 秀 大 泰	日本	英幸幹明雄 法	新	雅健大祐篤	不
央介次也洋輔雄25 24 26 24 26 25 51	(本 社)	章 朗 生 彦 郎 敦 義 36 24 29 52 41 43 55	(関 東)	忍 史 祥 郎 一 実 忍 43 26 37 38 37 43 43	動産
新先次中副大監 大鋒鋒堅将将督	85	30 24 25 32 41 45 35	80	# 5	75
井堀川屋山三井野	グロ	三四四六四三七近小浜長嘉鈴佐	三 井 住	五五五三六五六	パナソ
筒 上丸本浦筒	IJ	藤島田川山木藤	友 銀	路藤田木山里島	
佐 英 高 晋 臣 登	 	二 英大 秀英	行	貴 康 紀浩重	2
誠 志 樹 志 資 康 誠 37 25 35 35 32 37 37	埼玉)	郎 寛 男 介 隼 和 世 26 24 26 37 24 24 45	(本店)	充博夫透秀司夫 36 32 37 40 39 39 53	田電町工
補 先 次 中 副 大 監 欠 鋒 鋒 堅 将 将 督	86 京	補 先 次 中 副 大 監 欠 鋒 鋒 堅 将 将	81 日	補 先 次 中 副 大 監 欠 鋒 鋒 堅 将 木	76 損
小寒菊新栗佐伊	浜	三三三三三五伊小倉鈴岸田菊	$\dot{\underline{\mathbf{y}}}$	三四三五四六七田岡福江村鹿山	害
河 幡 江 池 倉 田 木 藤	急	豆原 萩 持 木 本 口 池	製 作	村本薗口松村田	保険
和祐哲由将孝義	行	宗一知隆恭正昌	所 (;	佑健信敏聡雅	東京中央
也貴也也洋治美	電鉄	人輝行幸典美男	(佐 和)	馨允司之昌士士	中パ
33 23 23 30 33 32 58		29 22 24 22 27 26 56		26 28 31 39 46 42 47	
補 先 次 中 副 大 監 欠 鋒 堅 将 将 督	87 住	補 先 次 中 副 大 監 欠 鋒 堅 将 将	82 三	補 先 次 中 副 大 監 欠 鋒 堅 将 将 督	77 東ト
四四三四四五二清高石大小星小	友	六四四四三五六 金井峯渡岡笹金	菱亩	四二五六四六六内平伊相鈴古木	ツ
水田井和川野山	不動	折口岡辺田谷折	菱東京U	瀬 藤野知澤木橋 _口	パン・フォ
研 秀 忠喜智	産	基岳純知彰 基	① F	文収巧良清孝	オー
郎 誠 明 譲 宏 広 之 23 25 25 26 26 35 38	販売	治久二行介聡治 45 28 30 32 27 34 45	の内)	貴一成則照文剛 36 28 34 40 33 41 45	海ズ
		10 20 00 02 21 01 10		00 20 01 10 00 11 10	

補先次中副大監	128	補 先 次 中 副 大 監	123	補先次中副大監	118
欠鋒鋒堅将将督 五四四三五六	み	欠鋒鋒堅将将督 三三三二三三七	本	欠鋒鋒堅将将督 三三三三三六五	Ν
佐渡豆小田稲伊	ずほ	岩辻諸曽槙桝濱	田 技	山中栗栗延石三	Т
木 辺 田 瀬 中 田 藤	銀	澤林篠井﨑	本田技術研究	本村田原山井浦	Т
知隆俊雄宗和	行金	伸 圭 寛 泰 智 邦	究 所	真哲祐正鶴鉄康	デ
生司介三明幸隆	(大手町)	一	栃	人士一憲夫雄弘	I
38 31 25 38 31 35 58	mj 	34 29 33 19 26 27 59		25 27 41 35 49 38 45	タ
補先次中副大監	129	補先次中副大監	124	補先次中副大監	119
欠鋒鋒堅将将督 三四四五六五	シ	欠鋒鋒堅将将督 三二三六六四五	エブ	欠鋒鋒堅将将督 五五三六四五六	千
工中黒重神塩			ラリ	米 吉 松 鈴 荒 辻 小	代
藤西澤西田澤	オ	 口崎木井田岡下	スヂ	田野岡木木 沢	田ル
仁康泰清四好	ザ	 誠 富	テス	徳 亜 正孝	化 工
氏 太 裕 忠 郎 久		 太 弘 匡 司 介 治 則	ット	仁麦希靖裕人明	建
35 24 31 33 36 47	ワ	18 23 24 35 32 31 56	クン	39 38 26 44 45 51 48	設
補先次中副大監	130		125	補先次中副大監	120
欠鋒鋒堅将将督 五三三四三三五	栗	欠鋒鋒堅将将督 六三六四三四六	N	欠鋒鋒堅将将督	富
斉山豊岡佐喜八		山松森村阿石山	T T	大岸森吉持綱出	士 ゼ
藤本岡 藤納島	田	﨑田田瀬南崎﨑	東	木 口田田嶋沼	ロッ
博晃康圭 祐	ェ	清政拓公隼裕清	本	直賢 <u>一</u>	ク
 之士広二伸介満			(千葉)	樹司徳広理人博	(城西) ス東京
35 23 26 30 46 34 45	業	39 24 40 23 24 26 39	*	29 23 24 24 27 24 40	巴京
補 先 次 中 副 大 監 欠 鋒 鋒 堅 将 将 督	131	補先次中副大監	126	補先次中副大監	121
人 鉾 鉾 坠 苻 苻 省 五 四 三 四 三 四 六	野	欠鋒鋒堅将将督 四四四四四七	凸	欠鋒鋒堅将将督 四四五六六六六	東
山松堀戸馬森徳	村	春北望山黒田水		岩須熊田篠山田	京
内本口舘渕本地	総合	日本月本木中田 ;	ω版 情	崎 藤 野 山 田 中 村	電
英隆真善勝武隆	研	光直克 仁敏孝	報明	昌 雄雅佳	カ
世志吾保典志弘	究	浩道規大志也信	出版)刷	悠紀健平浩英哲	(本 店)
40 26 27 28 30 39 47	所	40 30 29 23 28 23 51	心刷	31 28 30 37 38 33 42	(1)
補先次中副大監 欠鋒鋒堅将将督	132	補 先 次 中 副 大 監 欠 鋒 鋒 堅 将 将 督	127	補 先 次 中 副 大 監 欠 鋒 鋒 堅 将 将 督	122
人 舞 舞 堂 付 付 首 七 四 五 四 五 五 六	富	八 蝉 蝉 堂 付 付 盲	大	八 葬 葬 堂 付 付 盲	荏
斎河 岡楊住上中	士	郷 岩 伊 森 田 金 小	塚	中河福森鎌岡鴨	原
藤内北乡崎原尾	ゼロ	田井藤屋倉澤原	家	庭辺原田崎部田	製
功省真二誠祐剛 次 工	ッ	亮孝和博広智	具()	博泰茂健達憲	作
次 エ エ 郎 吾 輔 ル 洋 二 之	(本ク 計 _	之之彰昭行宏献	(横 浜	文昌芳一也洋二	
37 27 31 27 29 28 43	社ス	23 25 24 29 32 32 35	(C)	37 25 32 31 39 42 56	所

103	補先次中副大監	108	補先次中副大監欠鋒鋒堅将将督	113	大監	欠中副大	補先次
清	次鋒鋒堅将将督 二三四四五六六	望	火 鉾 鉾 坠 苻 苻 省 四 四 六 五 五 六 四	三		隆堅将や四三六か	
	土五大田鈴和西	望星サ	細白吉戸新松岩	菱		畔永田森	
水	十 田 嵐 塚 中 木 田 崎	イエ	馬谷熊田部場尾本	商	川島	上田中川	
印	見光拓啓孝満健	イエンス	昌理 博	事		慎孝博	文陽
	博彦哉喜夫芳一	本	優哲幸央裕隆禎	(恵) 上 , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		次 次 郎 和 昭	
刷	30 23 25 28 31 35 51	社	24 25 39 26 28 32 36	寿		26 27 40 41	
104		100		111			
104	補 先 次 中 副 大 監 欠 鋒 堅 将 将 督	109	補 先 次 中 副 大 監欠 鋒 鋒 堅 将 将	114	将 督	欠 中 副 大 锋 堅 将 将	補 先 次 条 鋒
トリツ	六三三四六五六	東	六六五四五四七	JII		四 四 四 七 31	
パ	森長猪安田田村谷	洋	本久前青飯下髙木	崎	佐 佐	門岩伊佐	双 鶯 門
ンフ	本川浦積代村田	水	郷原村木島川橋	信	伯伯	井 船 藤 伯	尻 藤 井
オ <u></u>	善零育啓義	産	貴裕洋宏健慶房 次	用		雅 浩 忠	祐 新 雅
日 野 ズ	幸裕央博之憲浩	(本 社	久二平介志郎義	金	昇 昇	雄之志昇	二作雄
	36 23 24 24 35 38 44	ت ا	39 33 29 22 32 24 50	庫	54 54	34 35 50 54	38 22 34
105	補先次中副大監	110	補先次中副大監	115	大監	欠 中 副 大	補先次
戸	欠 鋒 鋒 堅 将 将 督	ジ	欠鋒鋒堅将将督五五三五四五六	=		锋堅将将四四四三	
	縄工鈴大小鈴縄	ャパ	久小戸古脇平末	井		坂山中山	
田	田藤木住林木田	ン	門野來田田野光	友	﨑 山	入田村﨑	下方入
建	 真宏翔圭	エ	正洋正智光 真	銀行	将 和	貢 一 将	尚
	太 浩 温 昌 郎 介 太 浩	戸ジ	人輔孝史明亨人	東京)		之	徳 寛 豊
設	46 31 40 25 32 25 46	思 í	54 38 47 39 41 45 59			23 23 23 25	
106	補先次中副大監	111	補先次中副大監	116		次 中 副 大	
丸	大鋒鋒堅将将督	+	欠 鋒 鋒 堅 将 将 督	t	将督	隆堅将 积	欠 鋒 鋒
76	五四四四五六四柴東三牧青荒柴	ヤ	六 三 四 四 四 四 七 高 小 田 川 小 伊 河	レン		三四四三海丸勝乃	
		,		トラ			
	田山戸田木木田	ン	橋幡中原室藤野	ル警		田山野江	
	良和靖政淳伸良	(宇都宮)	良一康敬好哲道	(備	勇 辰		健
紅	紀正秀俊平康紀	宮	尚樹智祐民蔵生	(横保)		二光介象	
4	40 29 24 27 35 37 39		39 25 25 29 31 33 53		26 33	18 27 29 20	18 27 18
107	補 先 次 中 副 大 監 欠 鋒 鋒 堅 将 将 督	112	補 先 次 中 副 大 監 欠 鋒 鋒 堅 将 将 督	117	大監将督	次 中 副 大 锋 堅 将 将	補先次条鋒
三	三二三五三五五	大	四四五五五五五六	日		年至初代三五四五	
井	菊中内安八林宇 重 津	4 n	伊鈴光河菅吉冨	本	紺 了	志 江 梯 維	重高志
化	池山田藤樫下野	和	吹木田上野田田	通	野 戒	賀田 野	松須賀
学	速 公一 英徳	証	大和岳昌貴喜晴	運	明	隆 公 達	秀隆
市原	 人 駿 典 博 学 司 利		吾優史弘史由彦	(本 社	剛宏	史 則 斎 岡	俊隆史
原	35 19 29 29 31 28 49	券	25 27 33 32 31 34 46	F		22 30 24 2	
\perp							

補 先 次 中 副 大 監 欠 鋒 堅 将 将 督	158	補先次中副大監 1 欠鋒鋒堅将将督	53 補 先 次 中 副 大 監 148
五三三五五五五	東	八	f 四三四三五六六 三
佐稲櫻落堀井堀	京	照木石吉萱髙照	加木青井井奥大
木森井合内上内	日 野	井 元 井 井 沼 野 井	歲
秀稔克正正哲正	自	伸綱勇久秀 伸 青	
一彦政勝人也人	動	一義一光紀靖一	商 大圭
59 38 34 50 49 47 49	車	42 31 36 35 36 36 42	会 37 24 27 25 30 36 53
補 先 次 中 副 大 監 欠 鋒 鋒 堅 将 将 督	159	補先次中副大監 1. 欠鋒鋒堅将将督	54 補 先 次 中 副 大 監 149 欠 鋒 鋒 堅 将 将 督
三三四五五五五五	新	三三四三三五七	新 _{= 四 = 四 五 四 五}
田佐矢神釘宮玉	日	清木向山阪谷礒	菱 安山山古吉花佐
中藤澤戸宮垣井	本製		· 西崎崎藤野岡藤 -
将千修信栄明知	鐵	型	徳雅 豊俊卓勝「東京」東京 東京 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25
玄秋一也作英次	(本 社	也介淳郎也樹見	
26 26 34 40 39 48 52	₹	24 27 31 38 22 40 55	文章 22 25 23 29 32 29 35 章 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
補先次中副大監	160	補 先 次 中 副 大 監 1	55 補 先 次 中 副 大 監 150
欠鋒鋒堅将将督	電	大鋒鋒堅将将督 ,	欠鋒鋒堅将将督
五四四四三五五片根豆前淡水城	PE	三四三四四六七石石衛福栗鍋田	/
			二
桐本田沢路村戸		川津藤田栖迫中	藤山井見澤藤田
拓忠一陽友正			│ │ 貴 友 孝 雅 道 徹 隆 │ 乳
賢郎補成介郎幸	盗	史人徹広優輝彦	本 康徳浩信範久男 ************************************
34 29 24 27 29 33 46	通	31 22 25 35 26 36 43	35 21 23 35 33 30 62
補 先 次 中 副 大 監 欠 鋒 鋒 堅 将 将 督	161	補先次中副大監 1. 欠鋒鋒堅将将督	56 補 先 次 中 副 大 監 15 欠 鋒 鋒 堅 将 将 督
八 拜 拜 至 付 付 自	三		東 六 舞 舞 堂 行 行 盲 東 六 四 五 三 五 四 六 栃
淺森安八片正金	菱東	今大石川小若速	薄追折鈴寺高薄
沼 永田桐岡折	京	森 素 素 素 素 素 素 素 素 素	武
昭一圭敬 孝基	U F 大 J	英典信英耕武	* * * * * * * * * * * * * * * * * * *
彦貴佑介毅之治	天手町) 子銀行	大 宏 豊 一 敏 多 人	明仁郎真貴宏明
29 36 26 26 36 36 45	心行	30 31 30 37 36 38 44	道 38 22 26 24 27 37 38 行
補先次中副大監	162	補先次中副大監 1	57 補 先 次 中 副 大 監 152
欠鋒鋒堅将将督四三三四四五七	東	欠鋒鋒堅将将督 三四六六六	大鋒鋒堅将将督 H 日 四 三 五 四 四 五 七 日
章 中 章 中 章 土 官 吉 安	京		▲ │ 松 中 青 信 古 丸 足 │
木山口岐野澤西	電	f	ti
哲大将俊岳裕	カ		-
平輔朗祐大明学	(栃木)		工 男 介 龍 史 一 浩 有
	木		
27 21 26 26 29 36 42		27 23 54 26 51 46 51	39 25 31 31 38 35 45

補先次中副大監欠鋒鋒堅将将督	143	補先次中副大監 欠鋒鋒堅将将督	138	補 先 次 中 副 大 監 欠 鋒 鋒 堅 将 将 督	133
五四六五四四四	カ	五三三五四五三	富	四三五四六五五	三
村石川大二吉尾	ミナ	江富有熊今後石	士	齋 伊 北 石 関 和 溝	三 井 住
階 上水口﨑堂川方	ガ 販	川田光坂村藤塚	フ	藤 藤 原 澤 (住 部)	友海
圭 哲 政洋司	売	友泰治英清剛義	₍ イ神…	和泰正 守賢	上
司恭弘明寿之郎	(工場)	則平人明文生夫		彦高樹智雅一修	(新 宿
42 38 41 46 41 41 42	30	30 21 30 35 30 36 58	<u>Ü</u> _	31 26 34 39 41 37 53	Ü
補先次中副大監	144	補先次中副大監	139	補先次中副大監	134
欠鋒鋒堅将将督四四四四五六	綜	欠鋒鋒堅将将督 四四四五五六	シ	欠鋒鋒堅将将督 三三五五五四四	三
北米安西岩嘉武	合	大國中金谷桜祢		安内落遠渡岩岩	菱
澤田藤山下山田	警	 平吉島森口井津	モ	 西山合藤辺井井	重
将優伸 泰崇智	備神	経 将 直 範 晶 明 陽	ン	直竜秀弘康康	ェ
道作秀亮士丸成	奈川	義太高樹英弘彦	(本 社	数 馬 宗 毅 悟 広 広	(横 浜)
27 24 27 28 24 31 35	<u> </u>	23 26 22 24 33 30 47	世	38 31 37 36 39 39 39	選
補先次中副大監	145	補先次中副大監	140	補先次中副大監	135
欠鋒鋒堅将将督 三三三三五四五	三	欠 鋒 鋒 堅 将 将 督 四 三 三 四 五 四 六	三	欠鋒鋒堅将将督 三三二三四四七	東
山石下白大深槌	千	秋中野菅川木吉		E E E E E E E E E E E E E E E E E E E	
協垣鶴浜保江田	和	元尾田原村下里	菱	之	
龍明章正嘉慎和	商工	祐裕一友潤彰	化		レ
元 元 元 大 太 太 路 治 博	(本 社	周介介也一一二	10	正和大昌好徳豊	(三島)
19 22 22 25 27 25 37	社	44 26 24 33 34 33 50	学	20 25 25 23 24 25 53	島
補 先 次 中 副 大 監	146	補先次中副大監	141	補先次中副大監	136
欠鋒鋒堅将将督	第	大鋒鋒堅将将督	東	大鋒鋒堅将将督	東
三五三三六三釜矢我落弓小柏	N2	三三三五三五四 溝関山門字西高	京	五四四五四四七 榎梅西前朝竹小	京
孫	_	根	ガ		シ
先 野 子 合 削 林		口 田川岡島橋	ス	本田川田長川俣	ス
順雅亮祐英 清	生	和健有千真康俊	(神奈川)	佳隆博智陽健	_4
平之太介暢正貴	_	平史喜尋弥博行	景川	純彦康道介太勝	東運京輸
25 29 23 22 40 39 43	命	18 22 37 37 27 37 53		30 26 24 34 26 27 65	一种
補先次中副大監 欠鋒鋒堅将将督	147	補先次中副大監 欠鋒鋒堅将将督	142	補 先 次 中 副 大 監 欠 鋒 鋒 堅 将 将 督	137
五三四四六六七	日	一	中	四四五五五五五	金
渡藤土添寺宮若	_	羽田福朝奥本本	央三	小若中松山中中	子
辺本方田島川松	本	賀邨岩日村村村	井	林原村本口村村	製
英久洋綱靖 清	無	卓 康 吉吉	信託	浩宏修久久	
治貴一一浩健孝		, ,	銀		作
40 25 43 35 41 36 57	線	35 26 30 42 31 44 44	行	33 34 30 36 36 44 44	所

補 先 次 中 副 大 監 18 欠 鋒 鋒 堅 将 将 督	38 補 先 次 中 副 大 監 欠 鋒 鋒 堅 将 将 督	183 補 先 次 中 副 大 監 178
大蜂蜂堅付付貨 え 三五四四六四六	J	欠鋒鋒堅将将督 N 四三三五四六六 日
原久山竹会林仲ト	RI由下口亚安山垣	T山大大只池高森
野 木 内 田 田 田	日藤守喜野藤村住	東 □#坪Ⅲ圡橋
和工业从左和业	本	日
一	ァ 	本
世行平行幸央史 22 25 23 27 35 28 36	ル 35 33 35 30 23 38 36	社 人 男 首 孝 正 陽 又 44 36 28 34 40 48 55 P
補先次中副大監 18	39 補先次中副大監	184 補 先 次 中 副 大 監 179
欠鋒鋒堅将将督 六五五四五五七	ア 鉾 鉾 堅 将 将 督 パ 四 三 四 四 四 五 七	大 鋒 鋒 堅 将 将 督 三 二 三 四 四 三 五 三
藤濱福石山千安	ナー鈴清山金津田片	チー仮北小岩水高土
井崎森塚本原井	二 木田田子谷中岡	イー屋営熊見野丸肥一井
則大賢一浩英克	ツ 龍 知智	(生產) 雄隆武 聖仁 物
彭 輔 汝 輯 由 欻 급 本	電点化化見由和空	本 介真弘斉也志茂
40 33 36 29 30 34 53	Image: square of the square	23 23 36 28 29 33 53 産
補先次中副大監 19		185 補先次中副大監 180
欠鋒鋒堅将将督 六三四四六三六	大鋒鋒堅将将督 四五五五四六六	欠 鋒 鋒 堅 将 将 督 B 三 四 三 二 三 五 七 B
平薄中千高飯高	平太深安山加加	士 宍堂池木中山平 本
野井村葉星塚星	松田澤藤口納納	口 戸坂田村井本良 亜
貢健孔 学 学 電	鬼和陽和亮功功	クーナ 農 貴 彰 俊 萬 直 損
郎男亮亮志寿志	正孝平廣宏一一	城東 治治文宏貴樹人 保
43 23 26 28 36 28 36	27 27 30 32 32 37 37	次京 25 24 23 30 33 35 51 険
補先次中副大監 19	31 補先次中副大監	186 補先次中副大監 181
欠鋒鋒堅将将督 五三三四三四六	大 鋒 鋒 堅 将 将 督 3	大鋒鋒堅将将督 三 四四五二五七
荒錦齊石鈴香工	佐 東 山 飯 原 清 下	井中廣関小宇武泉 菱
木織藤井木山藤	下 藤内邉沼田水畑	友 野瀬口田田田澤 重
康智啓 成博浩 局		上 顕智雄法秀信清 工
光也人律彦志史	昭 哉 規 徳 也 次 郎	上(神田) 正之也和次玄次 正之也和次玄次
47 29 25 46 33 33 51	26 23 23 42 36 36 40	33 32 27 32 37 36 51
補 先 次 中 副 大 監 19 欠 鋒 鋒 堅 将 将 督	92 補 先 次 中 副 大 監 欠 鋒 鋒 堅 将 将 督	187 補 先 次 中 副 大 監
一 三四四四五四四 E	1 四四四四四六五	
江澤見佐大本原	加岩二有松宫露	東四六五四七七七十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十
口田市藤野橋田 商		
直遼 隆 靖伸 事	智泰弘高健誠泰	界上 雄 秀恵明 新 ス
哉介豊史進弘也 第	[→ # # 申 # ※	中口 . 劇 田 ム 田 豆 五 伊
26 24 28 26 33 24 38	22 26 27 29 30 35 49	央動 34 39 31 37 41 38 45 奈

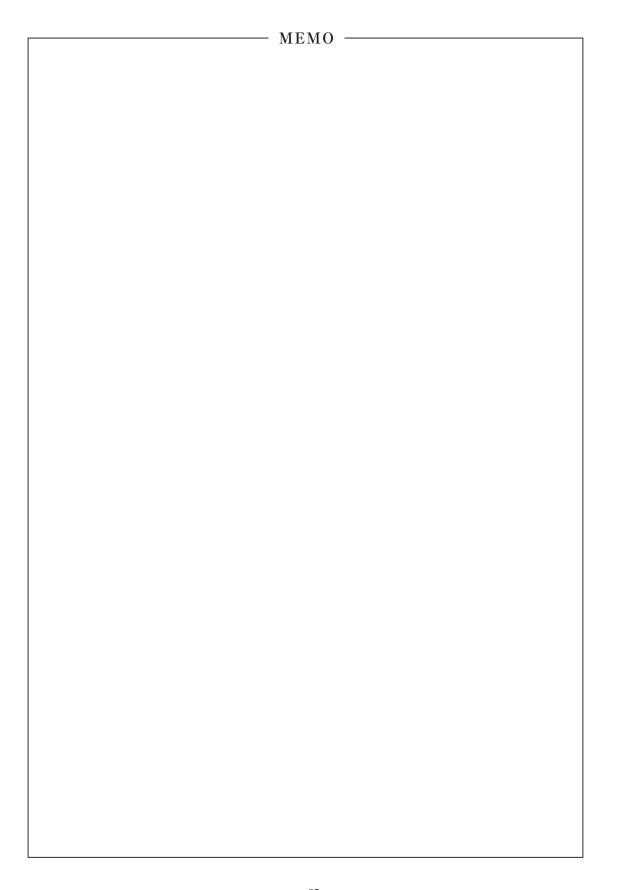
補 先 次 中 副 大 監 欠 鋒 鋒 堅 将 将 督	173	補 先 次 中 副 大 監 欠 鋒 鋒 堅 将 将 督	168	補 先 次 中 副 大 監 大 鋒 鋒 堅 将 将 督	163
五四五五五六六	京	四四四五四五	大	四三四三五五六	日
松佐山坂蒲飯飯	**	峯 布 山 滝 猿 畠 竹	塚	森松本中高太野	本通
﨑瀬本井生田田	葉	岸川本﨑山山上	家	本田橋石橋田村	
隆 紀洋幸伸伸	銀	亮裕一敏哲 悦	具(敏 清吉賢武隆	運 (東京航空)
一勝雄成久二二		平太希之也修男	(本 社	史 悠 伸 郎 郎 志 行	航空
50 37 41 40 40 50 50	行	25 22 22 27 24 28 64	<u></u>	24 22 25 26 26 30 39	=
補先次中副大監	174	補先次中副大監	169	補先次中副大監	164
欠鋒鋒堅将将督 二三四五三五五	岡	欠鋒鋒堅将将督 五三三四三七五	日	欠鋒鋒堅将将督 五五四五四四六	綜
岡安内西野小加		角榎平澤伊高角	本	石吉玉谷北遅木	슴
田田野尻掠治	三	田戸岡田藤山田	運	田 野 上 田 利 部 薗 井 村	警
敬 崇 敬 剛 雅	証	信政徳孝隆和信		通芳克瑞	備
二紘久恵史剛彦		雄 樹 靖 史 広 彦 雄	搬	強晃宏昭也広孝	(東京)
42 23 26 28 28 38 57	券	53 31 35 38 41 47 53	社	33 31 26 31 22 28 37	少
補先次中副大監	175	補先次中副大監	170	補先次中副大監	165
欠鋒鋒堅将将督無四四五六六六	日	欠鋒鋒堅将将督	ベ	欠鋒鋒堅将将督四三四五四五六	日
森浅福中坂斉岡	本	服草鵜枝菊上柳	ア	佐阿勇高田松小	立
本香井村詰藤﨑	l B	野 部 谷 川 川 池 山	Л	伯部 須中尾林	製 作
宏知健 武昌	M	集 侑 祐 保 陽	グ	知健 直一悟健	所
太太太太太光郎洋史弘高	箱	裕也司滋亮幸一	(本 店)	樹司一岐史志一	(本 社)
23 29 31 39 44 41 41	崎)	26 21 22 25 22 25 40		39 28 24 39 28 32 39	社
補先次中副大監	176	補先次中副大監	171	補先次中副大監	166
欠 鋒 鋒 堅 将 将 督	N	欠鋒鋒堅将将督	大	欠鋒鋒堅将将督	秋
三四四五三五五 堤菅鉄石三橋石		六四四四五六 天田松名田渡熊		五五五五五五五	
橋飛上本飛	Е	野中本手北辺谷		川谷野藤屋藤田	田
祐真英直健直	С	淳卓俊博和	林	千光博	銀
→	(宝川				迎又
郎 樹 明 人 介 篤 人 24 31 28 36 28 30 36	III	悟一也介司夫繁 52 40 34 41 42 48 66	組	昭里厚淳潤歩文 37 26 42 30 42 26 42	行
	177	<u> </u>	170		167
補 先 次 中 副 大 監欠 鋒 鋒 堅 将 将	177	補 先 次 中 副 大 監 大 鋒 堅 将 将 督	172	補 先 次 中 副 大 監 欠 鋒 鋒 堅 将 将 督	167
三四六四五七七根渡木齊金山山	損 害	三三二五四五三	関東	三三四三四五七	三 #
	保	米雪川加小中岡	自	高早山成西大佐	井 住
里邉村藤光田田	険	山竹島藤田村野	動	井川本瀬澤島藤	
保健俊芳俊雅雅	_ +	敦将章直五大武	車	茂周道秀貴哲	(太 大 手銀
宏司宗裕和士士	本パ社ン	士平仁之郎輔洋	工業	樹創作紀一明大	于
24 41 37 29 32 47 47		23 20 21 27 38 38 48	*	23 24 26 24 30 37 40	- 11

過ぎし日の輝かしい戦績

回数	開催日	優勝	2 位	3 位	会場	参加数
第1回	昭和34年6月7日	東横百貨店	朝日生命	古 河 鉱 業平和相互銀行	東京後楽園 ジムナジュウム	44
第2回	昭和35年7月3日	東横百貨店	シモン皮革	日 本 通 運 日立製作所(日立)	東 京 後 楽 園 ジムナジュウム	66
第3回	昭和36年7月2日	東横百貨店	日本通運(本社)	日本鉱業朝日生命(研修所)	日 大 講 堂	76
第4回	昭和37年6月17日	朝日生命 (研修所)	東横百貨店	シ モ ン 皮 革 平 和 相 互 銀 行	日 大 講 堂	70
第5回	昭和38年6月30日	シ モ ン(本社)	朝日生命(研修所)	日 立 電 線 講 談 社	日 大 講 堂	82
第6回	昭和39年7月5日	平和相互銀行(巣鴨)	シ モ ン(板橋)	東洋レーヨン(本店) 日本通運(関東航空)	日 大 講 堂	87
第7回	昭和40年7月11日	平和相互銀行(巣鴨)	日 本 軽 金 属	東洋レーヨン(三島) 鹿 島 建 設	日本武道館	82
第8回	昭和41年7月10日	平和相互銀行(巣鴨)	日 立 電 線	日 本 軽 金 属 日 本 通 運(本社)	日本武道館	88
第9回	昭和42年7月9日	シ モ ン(本社)	東洋レーヨン(三島)	千代田化工建設(本社) 三 菱 化 成(本社)	日本武道館	96
第10回	昭和43年8月11日	日本通運(本社)	シ モ ン(本社)	朝 日 生 命(本社)東 洋 水 産	日本武道館	108
第11回	昭和44年8月17日	東洋レーヨン(三島)	トッパンムーア (本社)	日本通運(本社) 凸版印刷(板橋)	日本武道館	107
第12回	昭和45年8月16日	トッパンムーア(日野)	トッパンムーア (本社)	千代田化工建設(本社) 日 本 通 運(本社)	日本武道館	116
第13回	昭和46年8月22日	東 レ(三島)	平和相互銀行(巣鴨)	東 洋 水 産住 友 海 上 火 災	日本武道館	128
第14回	昭和47年7月23日	トッパンムーア (本社)	シ モ ン(本社)	トッパンムーア(福生) 凸 版 印 刷(板橋)	日 大 講 堂	128
第15回	昭和48年8月26日	東洋水産(本社)	平和相互銀行(巣鴨)	朝 日 生 命(本社) 東 レ(三島)	日 大 講 堂	128
第16回	昭和49年8月11日	平和相互銀行(巣鴨)	東 洋 水 産(本社)	住友海上火災(本店) 日 本 通 運(本社)	日 大 講 堂	128
第17回	昭和50年7月27日	日本通運(本社)	平和相互銀行(巣鴨)	シ モ ン(本社) 住友海上火災(本店)	日 大 講 堂	140
第18回	昭和51年7月18日	三 菱 商 事	平和相互銀行(巣鴨)	住友海上火災(本店) 朝 日 生 命(新宿)	日本武道館	144
第19回	昭和52年6月26日	東洋水産(本社)	三 菱 商 事	トッパンムーア(本社) 凸 版 印 刷(板橋)	日本武道館	148
第20回	昭和53年7月23日	東洋水産(本社)	化 成 工 業	平和相互銀行(本社) 三 菱 商 事	日本武道館	152
第21回	昭和54年7月1日	シ モ ン(本社)	東 洋 水 産(本社)	住友海上火災(本店) 日本通運(東京航空)	日本武道館	158
第22回	昭和55年6月15日	平和相互銀行(巣鴨)	日本通運(本社)	シ モ ン(本社) 浜松トッパンムーア	日本武道館	166
第23回	昭和56年6月28日	朝 日 生 命(本社)	日 本 通 運(本社)	凸 版 印 刷(板橋) 東 洋 水 産(本社)	日本武道館	170
第24回	昭和57年4月17日	日本通運(関東)	カミナガ販売	日 通 商 事 トッパンムーア(日野)	日本武道館	172
第25回	昭和58年6月19日	三 菱 商 事	朝 日 生 命(本社)	トッパンムーア(本社) 化 成 工 業	日本武道館	180

補 先 次 中 副 大 監 195 欠 鋒 鋒 堅 将 将 督	補 先 次 中 副 大 監 194 欠 鋒 鋒 堅 将 将 督	4 補 先 次 中 副 大 監 欠 鋒 鋒 堅 将 将 督
罒ェ=罒ェェ罒 ソ東	大	人蜂蜂坚何何自 五四三四四六七 日
井川森工佐澤楮	岩小石羽上戸小	
上上田藤伯野山	本林川鳥林森野	, 井田野村橋原田 ·
総正幸勇辰巧英 ンビ	利 雄哲利英 [修高澄秀聡章信 郵
一 郎 彦 多 樹 廷 樹 樹 社)	生瞬宰也也成雄	二 仏 八 明 厷 宿 仏
30 31 23 30 32 29 40	50 18 20 21 30 22 59	43 36 42 42 36 37 61

— MEMO —



回数	開催日	優勝	2 位	3 位	会 場	参加数
第26回	昭和59年6月10日	東 洋 水 産(本社)	日本通運(本社)	トッパンムーア(日野) 浜松トッパンムーア(浜松)	日本武道館	174
第27回	昭和60年6月9日	平和相互銀行(巣鴨)	そ ご う(東京)	シ モ ン(東京) 日 本 通 運(本社)	日本武道館	182
第28回	昭和61年6月8日	シ モ ン(本社)	住友海上火災(本店)	カミナガ販売(本社) 三 菱 商 事	日本武道館	186
第29回	昭和62年6月7日	日本通運(本社)	シ モ ン(本社)	住 友 銀 行(東京) トッパンムーア(日野)	日本武道館	186
第30回	昭和63年6月12日	富士ゼロックス(本社)	東 洋 水 産(本社)	カミナガ販売(本社) シ モ ン(本社)	日本武道館	192
第31回	平成元年6月11日	日本電信電話(東京)	東洋水産(品川)	住 友 銀 行(本店) 大日本インキ化学	日本武道館	186
第32回	平成2年6月10日	住友海上火災(本店)	日本電信電話(東京)	カミナガ販売(本社) 富士ゼロックス(本社)	日本武道館	200
第33回	平成3年6月9日	富士ゼロックス(本社)	住友海上火災(本店)	東 洋 水 産(本店) 日本電信電話(関東)	日本武道館	216
第34回	平成4年6月14日	日本電信電話(東京)	凸版印刷(板橋)	住友海上火災(本店) 富士ゼロックス(銀座)	日本武道館	222
第35回	平成5年6月13日	住友海上火災(本店)	東 洋 水 産(本社)	富士ゼロックス(本社) 三 千 和 商 工(本社)	日本武道館	230
第36回	平成6年6月12日	住友海上火災(本店)	N T T(東京)	伊田テクノス(本社) 富士ゼロックス(本社)	日本武道館	236
第37回	平成7年6月11日	住友海上火災(本店)	住友海上火災(神田)	日本通運(東京航空) 富士ゼロックス(本社)	日本武道館	236
第38回	平成8年6月9日	住友海上火災(本店)	カミナガ販売(本社)	カミナガ販売(工場) 綜合警備(神奈川)	日本武道館	232
第39回	平成9年6月8日	伊田テクノス(本社)	綜 合 警 備(東京)	N T T(東京) 住友海上火災(神田)	日本武道館	253
第40回	平成10年6月7日	住友海上火災(本店)	伊田テクノス(本社)	住友海上火災(神田) 東日本キヨスク(本社)	日本武道館	249
第41回	平成11年6月6日	N T T(東京)	綜合警備(東京)	大 光 銀 行 フットワーク(東京)	日本武道館	234
第42回	平成12年6月4日	カミナガ販売(本社)	NTT東日本(東京)	住友海上火災(神田) 東京ゼロックス(本社)	日本武道館	220
第43回	平成13年6月3日	綜 合 警 備(東京)	富士ゼロックス(本社)	東日本キヨスク(本社) 東 洋 水 産(本社)	日本武道館	210
第44回	平成14年6月16日	三井住友海上(本店)	富士ゼロックス(本社)	三千和商工(本社) ニ チ ベ イ	日本武道館	210
第45回	平成15年6月8日	富士ゼロックス(本社)	NTT東日本(東京)	東洋水産(本社) 日本通運(本社)	日本武道館	198
第46回	平成16年6月6日	富士ゼロックス(本社)	NTT東日本(東京)	望星サイエンス(本社) J R 東 日 本	日本武道館	193
第47回	平成17年6月5日	富士ゼロックス(本社)	富士ゼロックス(港)	望星サイエンス(本社) 日 本 通 運(本社)	日本武道館	195
第48回	平成18年6月4日	NTT東日本(本社)	東京電力(本店)	日通商事(本社)日通商事(東京)	日本武道館	199
第49回	平成19年6月3日	伊田テクノス(本社)	東洋水産(本社)	東芝テックビジネスソリューション(本社) 三井住友海上(本店)	日本武道館	197
第50回	平成20年6月10日	三井住友海上(本店)	東芝テックビジネスソリューション(本社)	伊田テクノス(本社) 富士ゼロックス(港)	日本武道館	207
第51回	平成21年6月7日				日本武道館	195



伝統が活きる 武州正藍染

剣道着・袴・剣道防具用生地 製造元

小島染織工業株式会社

● 本社

埼玉県羽生市大字神戸 642·2 電 話 (048) 561-3751 ●東京営業所

東京都中央区日本橋人形町 3·1·9 コジマビル3F 電 話 (03) 3661-3059 ●伝 統 と 技 術 を 誇 る………



武道具の製造販売

株式大和武道具裝作所

登録商標

〒151-0071 東京都渋谷区本町4-18-3

☎ 03 (3372) -2668 • 7972 FAX 03 (3372) -1002

(ご注文により製作致します)



松勘工業株式会社電話(四人)六十二三二一の電話(四人)六十二三二一の



梅田式の伝統を守る

唯一の防具屋 面の制作に命をかけて八十余年 高級 剣 道 具 特別 銃 剣 防 具 居 合 刀



株式会社 元 沢 武 道 具 製 作 所

元沢作二代目 元 沢 大 訓

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-18-5 TEL (3342) 1764 FAX (3342) 1884

ドウシシャが目指す流通サービス業は 単にメーカーと小売店をつなぐ卸売業ではなく ニッチマーケットに対し 30年にわたる流通でのノウハウを活かし 時代とともに変化する顧客ニーズに対して 商品の「企画」・「開発」・「製造」・「販売」の 流通プロセスを通じ 顧客満足度を第一に考え 他社には出来ない商品・サービスの提供を進化させていきます

との 株式会社 ドウシシャ

● ホームページもご覧ください。 http://www.doshisha.co.jp



豊富な品揃え

建武堂では都内有数の広い売り場スペースに各種商品を豊富に展示しております。 是非一度御来店下さい。

アフターフォロー万全

あなたにあった道具のカウンセリングからアフターフォローまでをサポートいたします。

また戦える はんとに嬉しい はが堂に帰れば はれば



株式 建 武 堂

宮業時間AM101.00~PM/1.00 (日曜・祭日はPM6:00まで)毎週月曜定休 〒170-0013東京都豊島区東池袋1-15-1菱山ビル2F

TEL 03-3971-4840(代) FAX 03-3971-4461

URL:http://www.kenbu-do.co.jp/ e-mail:information@kenbu-do.co.jp

〒113-0033 東京都文京区本郷1-4-6

TEL.03(3815)0411代

- J R (総武線)水道橋駅下車
- ●地下鉄:(都営6号三田線)水道橋駅下車 (営団丸の内線)後楽園駅下車

営業時間

平 日:AM11:00~PM7:00 日曜祭日:AM11:00~PM6:00

定 休 日:水曜日

祝 第五十一回 関東実業団剣道大会 ご盛会をお祈り申し上げます。









714白

シモンはこんな会社です

主に、工事現場や工場内、運輸業、鉱業、建設業などの 業務をされる方達の「手と足を保護する」事を目的とした 「革手袋」と「安全靴」を製造販売しているメーカーです。 人間工学に基づく安全性と快適性、地球環境を大切にした 「人と地球に優しいモノ作り」を追及しています。



異なる素材を組み合わせ、 クッション性、耐滑性、耐熱、 耐薬品にすぐれた靴底 「SX3層底」で特許取得。



ACM樹脂先芯

安全靴業界初。 つま先を守る鉄より 軽いACM樹脂先芯 を開発。

GOOD DESIGN AWARD



経済産業省選定 「グッドデザイン賞」 通算 6 度受賞

OHSAS18001





革製安全靴製造業として 国内初の認証取得。



お客様相談室 **図 0120-345-092** 受付時間10:00~17:00/土、日、祝日、弊社休日を除く

http://www.simon.co.jp

おかげさまで創刊36周年

剣道時代

剣を学び、道を学ぶ。剣道時代は「読む」剣道である

稽古で強くなりたかったら剣道時代。 試合で勝ちたかったら剣道時代。 昇段審査で合格したいなら剣道時代。 そして、剣道を人生の糧としたかったら剣道時代。 あなたの剣道時代は読む剣道です。

携帯サイト 大好評発信中! サービスは無料。 今すぐ空メールを お送りください。



kendo@kmaga.ip

本番で一本が取れる自分になる 習得法と心の調整法を紹介。 ここ一番で力を出すための技の 強い人は知っている 剣十たちの季節4 風光る 山下忠典 堂本昭彦 私の好きな言葉 古田 坦 表紙&インタビュー 師を語る母を語る 宇賀孝篤 佐藤勝信 居合道審査員の目 迫野康雄 全日本学連剣友大会 佐藤博信のこれは言わずにいられない 第50回記念水戸大会 対談小林英雄 宮坂信之 北九州居合道大会 道百景(大阪府立体育会館) 池田勇治

お求めは、お近くの書店、もしくは弊社営業部までお問い合わせください。

【月刊『剣道時代』予約購読のご案内】

お近くの書店に『剣道時代』が置いていない、定期的に書店に行く時間がない など、書店でお求めになりにくい場合は1年間の予約購読をお薦めします。送 料サービス(国内)。海外への発送も承っております。営業部までお問い合わせ ください。

【お申し込み方法】

TEL、FAX、Eメールにて「○月号より定期購読」とお申し込みください。の ちほど口座振替依頼書を送付し、ご指定の口座より引き落としをいたします。 [1年分]定価820円×12号=9840円(税込)

この大会は8月号(6月25日発売)に掲載します。

剣道時代の本&DVD 好評発売中



強くなるための 剣道コンディショニ

剣道界初のコンディショニングブック。強 くなるためのトレーニング、食事、水分摂 取の方法などをわかりやすく詳解。

生涯錬 **吹磨**

剣道稽古日誌 生涯錬磨

倉澤照彦著/定価2940円

50歳で剣道八段合格。自分の修行はこれか らだと覚悟を固めた著者53~64歳の12年間 の稽古反省抄。高野弘正、小澤丘、堀口清、 小川忠太郎、大野操一郎、佐藤貞雄、中倉 清、中野八十二など今は亡き伝説の名剣士 も多数登場。剣道の修行は生涯錬磨なり。

子どもを輝かせる スポーツコミュニケーションスキル



山口文子著/定価1785円 これが子どもの心を育てる 聴き方、話し方だ

話すテンポに声のトーン、あなたはどこま で気を使っていますか? 少しの工夫で変 わるあいさつの仕方、むずかしい控え選手 への言葉かけ、そして今、問題のモンスタ ーペアレンツの対処法まですぐに使えるコ ミュニケーションスキルを詳解。

明治村剣道大会 決勝戦の軌跡



定価4950円(送料350円別途)

明治村剣道大会全国選抜八段戦で は、剣道史に残る多くの名試合が演 じられてきた。昭和62年の第11回大 会から平成14年の第26回大会まで過 去16年間の決勝戦を完全収録。日本 本伝剣道の神髄がいまよみがえる。

このDVDは書店には置いていません。

㈱体育とスポーツ出版社

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2編集部 電話 03 (3293) 7554 営業部 電話 03 (3291) 0911 FAX 03 (3291) 6255 FAX 03 (3293) 7750

http://www.taiiku-sports.co.jp





上質な素材と 確かなクオリティ 心温まる プライベート空間





有明本社 Tel.03-5530-5555 多 摩 Tal.042 2 張 Tel.043-350-4321 春 日 部 Tel.048-754-4321 所 摩 Tel.042-311-5555 幕 名古屋栄 Tel.052-951-4321 名古屋星崎 Tel.052-819-4321 大阪南港 Tel.06-6612-4321 梅 戸 Tel.078-360-4321 福 岡 Tel.092-281-4321 郡 山 Tel.024-924-4321 ポルトローナ・フラウ日本橋 (イタリア高級プランド「ポルトローナ・フラウ社」の専門ショップ) Tel.03-5203-4321 モダンスタイルショップ淀屋橋 Tel.06-6222-4321

沢 Tel.04-2928-4321 ⊞ Tel.06-6345-4321

www.idc-otsuka.co.jp IDC大塚家具は(株)大塚家具のコーポレート・ブランドネームです